

## 50期以降の北辰を目指す若人の会（チャミスル会）

62期、幹事 千賀 茂世

今回、50期以降の幹事4人が、5月19日、17:00～鶴橋で幹事会や総会以外で初めて集まり、今後の活動について会議&懇親会を開きました。ご報告させていただきます。

河内さん、南さん、松浦さん、千賀の4人で、世代を超えて集まりました。自分たちが、北野高等学校定時制と出会った経緯や、どの様な学生時代を送っていたか、また、何先生に教えていただいたか。等々共通の話題で、生徒会会長だったとか、部活等々、元恋人の話もちらほらと。学生時代にタイムスリップしたようでした。

北辰会の優秀で素敵先輩たちには及びませんが、自分たちなりに頑張っ、今後、盛り立てて行こうと話しました。

サムギョプサルと韓国料理、大いに盛り上がった集まりでした。

8月には納涼の集いを、10月には海外に飛び出し見聞を広めて来ようなど、夢はどんどん広がっています。

これからは、「北辰会HP」へUPして行きますので、どうぞ、ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

世話人

河内 昭治(51期幹事)、南 智(53期幹事)、松浦 弘美(54期)、千賀 茂世(62期幹事)

62期幹事、千賀 茂世さんより「50期以降の北辰を目指す若人の会（チャミスル会）」と題する報告書が事務局に送られて来ました。

事務局

幹事の3人は幹事会、総会に参加していますし、幹事会では同席していますのでお互いに気持ちはわかりあえています。数年前からこの様な会を立ち上げる雰囲気はありました。

事務局としては31期以降、同期会が持つことが出来ない期が一つに集まり「ヤング北辰クラブ」が立上げればと思っていました。

率直に言って会の運営はしんどいことと思っています。出来たら15名位の会をなり、1年に2回位の会に半分位参加し、楽しく、元気の出る会になって欲しいものです。

この4人は北辰会の将来を担う気持は大きいものがあります。

河内さんは以前の総会で、北辰会は私たちに任せて下さい。と発言した魂の大きな方です。

千賀さんは閉課程構想が発表された時、1番に事務局に支援要請されました。

詳細な個々の人物紹介は省きますが、河内さんは北野定時制創立50周年記念誌の50P以降の座談会を、千賀さんは北野定時制72年史の第2部追想、14Pをお読み下さい。

事務局も世話人が楽しく居れるよう支援したいと思っています。

事務局が出来ない事して頂きました。嬉しい限りです。



左から 松浦さん、千賀さん、河内さん、南さん